

日本顕微鏡学会第59回シンポジウム
タイムテーブル・プログラム

18日(金)

時間	A会場	B会場	C会場
9:00～	受付開始		
9:55～10:00	会長挨拶 (田中会長)		
10:00～10:50	基調講演 I 座長:山田作夫 (川崎医科大学) 天児和暢 (九州大学名誉教授) 「微生物の最初の発見者Anthony van Leeuwenhoek について」		ポスター発表 機器展示
10:50～11:40	基調講演 II 座長:刀祢重信 (東京電機大学理工 学部) 水島昇 (東京大学大学院医学系研究科) 「オー トファゴゾームの形成と成熟の解析」		
11:40～12:30	基調講演 III 座長:植松勝之 ((株) マリンワー クジャパン) 稲垣史生 (国立研究開発法人海洋研究開発機構 高知コア研究所) 「地球最後の生命圏フロンティア「海底下生命 圏」の実態解明に迫る一微小領域から見る地球生 態系の機能」		
12:30～13:30	休憩 (昼食)		
13:30～14:20			ポスター討論 (奇数番号)
14:30～15:20	基調講演 IV 座長:田中信夫 (名古屋大学名誉教 授) 寺内正巳 (東北大学多元物質科学研究所) 「物質 機能の可視化と電子線分光技術について」		ポスター発表
15:30～17:30	生物系セッション I 「Single-cell analysis」 座長:佐藤眞美子 (日本女子大学理学部)、宮崎 直幸 (大阪大学蛋白質研究所) 15:30～16:00 OB-I-1. 山口正視 (千葉大学真菌 医学研究センター) 「酵母サッカロミセスのスト ラクトーム解析と准核生物の発見」 (30分) 16:00～16:30 OB-I-2. 山田博之 (公益財団法人 結核予防会結核研究所抗酸菌部) 「結核菌と大腸 菌のストラクトーム解析から得られた新発見」 (30分) 16:30～17:00 OB-I-3. 塩見大輔 (立教大学理学 部生命理学科) 「一細胞観察から見えてきたバ クテリアの形態形成制御機構」 (30分) 17:00～17:30 OB-I-4. 若本祐一 (東京大学総合 文化研究科複雑系生命システム研究センター) 「1 細胞ヒストリーと系統樹の計測・解析技術」 (30 分)	材料・装置系セッション I 座長:陣内浩司 (東 北大学多元物質科学研究所) 15:30～15:55 OM-I-1. 柴田直哉 (東京大学工学系 研究科) 「DPC STEM法による材料解析」 (25分) 15:55～16:20 OM-I-2. 津田健治 (東北大学学際科 学フロンティア研究所) 「STEM-CBED法による強誘 電体のナノスケール局所構造揺らぎの解析」 (25 分) 16:20～16:40 休憩 16:40～17:05 OM-I-3. 溝口照康 (東京大学生産技 術研究所) 「STEM, EELSおよび理論計算を組み合 わせたガラス, 液体, 気体の解析」 (25分) 17:05～17:30 OM-I-4. 米澤 徹 (北海道大学工学 研究院) 「異種金属ドーブ金属酸化物の液中プラ ズマによる合成とSTEM構造観察」 (25分)	ポスター発表 機器展示
	懇親会会場へ移動		
17:45～19:45	懇 親 会 (サンシャインシティ59階 「天空の庭 星のなる木」)		

19日(土)

	A会場	B会場	C会場
9:00～11:40	<p>生物系セッションII「先端的組織観察技術の開発と応用」 座長：樋田一徳（川崎医科大学解剖学教室）、古田貴寛（京都大学大学院医学研究科高次脳形態学教室）</p> <p>9:00～9:40 OB-II-1. 大野伸彦（生理学研究所 分子神経生理研究部門）「SEMによる生物組織の3次元超微形態解析の活用法と落とし穴」（40分）</p> <p>9:40～10:20 OB-II-2. 宮脇敦史（理化学研究所 脳科学総合研究センター）「cruising inside cells」（40分）</p> <p>生物系セッションIII 「先端的超微観察技術の開発と応用」 座長：澤口朗（宮崎大学医学部解剖学講座）</p> <p>10:20～11:00 OB-III-1. 豊岡公徳（理化学研究所 環境資源科学研究センター）「広域超微形態解析法と光電子相関顕微鏡法の開発 ～植物の発生と成長を担う細胞内小器官の超微形態解析への応用～」（40分）</p> <p>11:00～11:40 OB-III-2. 西山雅祥（京都大学 白眉センター）「高静水圧環境の分子ダイナミクスを直接みる」（40分）</p>	<p>材料・装置系セッション II 座長：佐藤主税（産業技術総合研究所）</p> <p>9:00～9:25 OM-II-1. 阿部英司（東京大学大学院工学系研究科）「STEMが先導する材料研究—知りたいことを知るためには?—」（25分）</p> <p>9:25～9:50 OM-II-2. 陣内浩司（東北大学多元物質科学研究所）「STEMによる高分子試料の無染色観察」（25分）</p> <p>9:50～10:15 OM-II-3. 阪本康弘（JSTさきがけ）「電子顕微鏡法による規則性多孔質材料の構造解析と今後の展開」（25分）</p> <p>10:15～10:25 休憩</p> <p>10:25～10:40 OM-II-4. 村上恭和（九州大学大学院工学研究院）「電子線ホログラフィーを用いた磁化と歪の計測」（25分）</p> <p>10:40～11:05 OM-II-5. 波多 聡（九州大学大学院総合理工学研究院）「結晶性材料の電子線トモグラフィー観察から見えてきた装置改良・開発」（25分）</p> <p>11:05～11:30 OM-II-6. 山崎 順（大阪大学超高压電子顕微鏡センター）「電子回折図形に基づく位相イメージング法」（25分）</p>	<p>ポスター発表</p> <p>機器展示</p>
11:50～12:50	<p>アカデミック・ランチョンセミナー 座長：安永卓生（九州工業大学情報工学部）</p> <p>LS 澤口朗（宮崎大学医学部解剖学講座）「若手研究者育成・支援策～調査研究から抽出された課題提起～」</p>		
12:50～13:40			ポスター討論 (偶数番号)
13:45～15:45	<p>生物系セッションIV：感染症・病理 座長：小路武彦（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科医療科学専攻）、山田作夫（川崎医科大学・川崎医療福祉大学）</p> <p>13:45～14:25 OB-IV-1. 山澤徳志子（東京慈恵会医科大学）「大気圧電子顕微鏡によるドライマウス分泌腺の観察」（40分）</p> <p>14:25～15:05 OB-IV-2. 杉本真也（東京慈恵会医科大学）「大気圧走査電子顕微鏡を用いた液中観察から見えてきたバイオフィーム内部の微細構造と生理機能」（40分）</p> <p>15:05～15:45 OB-IV-3. 堤 寛（藤田保健衛生大学）演題名：「病理標本における電顕レベルでの病原体の証明とneutrophil extracellular traps (NETs)の可視化」（40分）</p>	<p>材料・装置系セッション III 座長：波多 聡（九州大学大学院総合理工学研究院）</p> <p>13:45～14:10 OM-III-1. 荒河一渡（島根大学総合理工学部）「金属における格子欠陥の動的挙動のTEM観測」（25分）</p> <p>14:10～14:35 OM-III-2. 大島義文（北陸先端科学技術大学院大学マテリアルサイエンス研究科）「ナノリチウムイオン電池のオペランドTEM観察」（25分）</p> <p>14:35～14:50 休憩</p> <p>14:50～15:15 OM-III-3. 佐藤主税（産業技術総合研究所）「大気圧電子顕微鏡の開発と応用」（25分）</p> <p>15:15～15:40 OM-III-4. 越野雅至（産業技術総合研究所）「低加速電子顕微鏡による単原子・単分子の計測評価」（25分）</p>	
15:50～15:55	閉会挨拶（実行委員長）		

会議等(D会場)

11月17日(木)午前:常務理事会、財務委員会、表彰委員会

11月17日(木)午後:理事会、学術運営合同会議

11月18日(木)昼食時:Microscopy編集会議